



新着図書



雷神

著者名:道尾秀介
出版者:新潮社

埼玉で小料理屋を営む藤原幸人のもとにかかってきた一本の脅迫電話。それが惨劇の始まりだった。昭和の終わり、藤原家に降りかかった「母の不審死」と「毒殺事件」。真相を解き明かすべく、幸人は姉の亜沙実らとともに、30年の時を経て、因習残る故郷へと潜入調査を試みる。すべては、19歳の一人娘・夕見を守るために。なぜ、母は死んだのか。父は本当に「罪」を犯したのか。

二人の嘘

著者名:一雫ライオン
出版者:幻冬舎

女性判事・片陵礼子のキャリアには、微塵の汚点もなかった。最高裁判事になることが確実視されてもいた。そんな礼子は、ある男のことが気になって仕方がない。かつて彼女が懲役刑に処した元服役囚。近頃、裁判所の前に佇んでいるのだという。判決への不服申し立てなのか？過去の公判資料を見返した礼子は、ある違和感を覚えて男のことを調べ始める。

透明な螺旋

著者名:東野圭吾
出版者:文藝春秋

シリーズ第十弾。最新長編。今、明かされる「ガリレオの真実」。房総沖で男性の銃殺遺体が見つかった。失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が浮上した。警視庁の刑事・草薙は、横須賀の両親のもとで過ごす湯川学を訪ねる。「愛する人を守ることは罪なのか」ガリレオシリーズ最大の秘密が明かされる。



心はどこへ消えた？

著者名:東畑開人
出版者:文藝春秋

命がけの社交、過酷な働き方、綺麗すぎる部屋、自撮り写真、段ボール国家、仮病…すぐにかき消されてしまう心を探して、『居るのはつらいよ』の筆者が贈る“心が閉じ込められた時代”の道しるべ。

ママ、怒らないで。

著者名:斎藤裕 / 斎藤暁子
出版者:ディスカヴァー・トゥエンティワン

知らぬ間に受け継いだ「生きづらさの種」を取り除き、本当の自分を取り戻せる「読む子育てセラピー」。ロングセラーをアップデート！

輝山

著者名:澤田瞳子
出版者:徳間書店

江戸後期、弘化年間。金吾は石見国大森銀山にやって来た。大森代官・岩田鉄三郎の身辺を探るためだ。代官所の中間として働き始めた金吾だが、そこで待っていたのは銀山を支えるため懸命に生きる人々との出会い。命の危険にさらされながら間歩の中で鉱石を採掘する掘子、重い荷を運び母と妹を養う少年、世を憎み、酒浸りの日々を送る僧侶。そして彼らを慈悲深く見守る岩田…。

民王 シベリアの陰謀

著者名:池井戸潤
出版者:KADOKAWA

人を凶暴化させる謎のウイルスに、マドンナこと高西麗子環境大臣が感染した。止まらぬ感染拡大、陰謀論者の台頭で危機に陥った、第二次武藤泰山内閣。ウイルスはどこからやってきたのか？泰山は国民を救うべく、息子の翔、秘書の貝原とともに見えない敵に立ち向かうー！！『民王』待望の続編！

コロナ狂騒録

著者名:海堂尊
出版者:宝島社

二〇二〇年九月、新型コロナウイルスは第二波が収まりつつあった。安保宰三は体調不良を理由に首相を辞任、後継の酸ヶ湯政権がGotoキャンペーンに励み、五輪の開催に向けて邁進していた。そんな中、日本に新型コロナウイルスの変異株が上陸する。それまで目先を誤魔化しながら感染対策を自画自賛していた浪速府知事・鶴飼の統治下、浪速の医療が崩壊し始め…。



ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー The Real British Secondary School Days 2

著者名:ブレイディみかこ
出版者:新潮社

変わりゆく時代の中で、大切なことは何か。13歳になった「ぼく」の日常は、私たちに問いかける。80万人が読んだ成長物語、完結。



ひとりじめ

著者名:浅田美代子
出版者:文藝春秋

これまで“ひとりじめ”してきた希林さんとの思い出と、青春の日々。



新着図書



光琳、富士を描く！ 幻の名作『富士三壺図屏風』のすべて

著者名：小林忠
出版者：小学館



2020年秋、研究者の間でのみ知られていた、尾形光琳の幻の名作が日本で初公開された。そこに描かれていたのは、なんと堂々たる富士山！日本美術史上でも、きわめて人気の高い絵師＝光琳が、日本の象徴＝富士を描いていたなんて！いまなぜ、この大作が世に出てきたのか？なぜ、光琳は富士を描いたのか？日本美術史を塗り替えかねない大作の初公開。そこに秘められた謎と、尾形光琳の思想性を、江戸絵画研究の第一人者、小林忠が大胆に推理する！

2040年の未来予測

著者名：成毛眞
出版者：日経BP

知っている人だけが悲劇を避けられる。あなたの20年後に関係あることを全部出しました！年金／社会保険／医療費／ベーシックインカム／資産形成／MMT／5G／空飛ぶクルマ／監視カメラ／ゲノム編集技術／核融合／温暖化／南海トラフ／首都直下型地震。

ポッチャの大きなりんごの木

著者名：滝川英治
出版者：朝日新聞出版

ゾウのポッチャは、自てん車が大すき。たくさんのなかまとゆめのロードバイクの大会に出場します。スピードを上げて、おい上げていくポッチャ。ところがー。

10歳から知っておきたいお金の心得 大切なのは稼ぎ方・使い方・考え方

著者名：八木陽子
出版者：えほんの杜

お金はたくさんあれば幸せ？物価、キャッシュレス、景気、銀行、税金、保険、投資…自分らしいお金の稼ぎ方、使い方、生き方を見つけよう！

白光

著者名：朝井まかて
出版者：文藝春秋



「絵師になります」明治5年、そう宣言して故郷の笠間(茨城県)を飛び出した山下りん。画業への一途さゆえに、たびたび周囲の人々と衝突するりんだったが、やがて己に西洋画の素質があることを知る。工部美術学校に入学を果たし、西洋画をさらに究めんとするりんは導かれるように神田駿河台のロシア正教の教会を訪れ、宣教師ニコライと出会うー。日本初のイコン画家、画業に捧げた生涯。

ヒルは木から落ちてこない。ぼくらのヤマビル研究記

著者名：樋口大良
出版者：山と溪谷社

嫌われ者の「ヤマビル」の研究に愛をもって取り組む子どもたちが常識に挑む物語。「好奇心が未知の扉を開ける衝撃が満載だ」山極壽一先生激賞！各地で増え続けているヤマビル。山だけでなく里でも被害が増えています。知らない間に血を吸う嫌われ者のヤマビル。そんなヤマビルの生態研究に挑む小中学生がいます！その名も子どもヤマビル研究会。

みんなとおなじくできないよ 障がいのあるおとうととボクのはなし

著者名：湯浅正太
出版者：日本図書センター

障がいのある子の兄弟姉妹たちに捧げる小児科医によるはじめての絵本。実体験に基づいたエピソード。障がいのある「おとうと」がいる小学生の「ボク」。おとうとのことが好きだけれど、ちょっと恥ずかしい気もちもある。そんなグチャグチャな心と向き合って「ボク」がたどり着いた答えとは？

